

			EZ-WIN総合評価シート			21.9.4 札幌11R 札幌2歳S(G3) 2歳OP 芝1800m 15:25																	
間隔	神の見解	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	レシビ	総合評価点数
7		▲	1	1	栗)リュウベック	牡2	54	1	A				1,1			50	55	86	横山武	須貝尚		昇級	50
6	○		2	2	栗)トップキャスト	牝2	54	3	A				1,1			31	65	30	団野大	高橋康		昇級	28
4	△		3	3	栗)ダークエクリプス	牡2	54	5	B				3,1			41	91	30	和田竜	今野貞			34
3		★	4	4	栗)エーティーマクフィ	牡2	54	7	B				5,1	6,2	13,1	17	54	14	藤岡佑	武英智			37
3		◎	5	5	美)ユキノオウジサマ	牡2	54	9	B				1,4			0	0	0	横山和	田島俊			35
8		△	6	6	美)オンリーオピニオン	牝2	54	8	A	×			1,2			35	140	14	柴田大	伊藤大			39
4	◎		7	7	栗)アスクワイルドモア	牡2	54	4		×			4,2	9,1	6,3	34	76	30	武豊	藤原英		昇級	28
連			7	8	美)クリノメガミエース	牝2	54	10	A				5,1			0	0	3	菱田裕	本間忍		TC	27
10	▲	○	8	9	美)ジオグリフ	牡2	54	2	B				3,1			100	120	68	C.ル	岩戸孝		昇級	44
3	△	☆	8	10	美)トーセンヴァンノ	牡2	54	6	A	注			2,2	10,2	9,1	24	87	14	山田敬	小松山	R		27

小回りの非根幹距離で行われるレースで
父に非サンデー系種牡馬を持つことが加点材料になるレース。

サンデー系の種牡馬では、ステイゴールド系が優秀ですが
今年は該当馬が出ておりません。

であれば、大系統ノーザンダンサー系を父に持つ馬を中心視したいところでございますな。

ドレフォン(米ノーザンダンサー系)産駒の最も得意な距離は「芝1800m」
その勝率は28%、複勝率は43%で、単複共に黒字回収ですな。
また札幌芝コースにも相性が良く、複勝率は57%

このレースには2頭のドレフォン産駒が出ております。
5番と9番が該当馬ですな。
新種牡馬なのでデータは揃いませぬが、
非根幹距離に強い事は納得できるレベル。

5番の母父は、非根幹距離に適性が高いマンハッタンカフェ。
祖母の父がメジロマックイーン(欧州トゥルビヨン系)。
曾祖母の父は、欧州ネヴァーバンド系と言う配合で、
欧州指向の血統が重要になるこのレースに向いておりましょう。

直線が異常に長い新潟芝1800mを逃げ切った持久力に期待するところ大であります。

1番の父は欧州型ノーザンダンサー系ハービンジャー(ダンチヒ系)母父のスペシャルウィークは母系に欧州ニジンスキーの血を持つ種馬。祖母の父は欧州型ミスプロ系マキャベリアンで、曾祖母は欧州型ノーザンダンサー系ヌレイエフという欧州指向の強い配合馬。ちなみに、ディアドラの全弟でございますな。ディアドラは、当コースの重賞クイーンSで、2着に0秒5差をつけて圧勝。人気ですが逆らう意味無し、と見ております。

4番はマクフィー産駒。マクフィーと言う種牡馬は、母父に欧州型ダンチヒ系、祖母の父に欧州ネヴァーヴェンド系を持つ欧州型ミスプロ系種牡馬。本来は、1200mがベストですが、2000m以下ならどの距離でも問題なく走るところがあり、特に本馬の場合は母父がハーツクライと言う事で、距離に融通が利くのでございましょう。

10番はディープ系種牡馬ヴァンキッシュラン産駒。ヴァンキッシュランはディープ×ガレリオ(欧州サドラーズ系)の

配合馬で、サドラーズの血が邪魔になりダービーでは凡走しましたが、
屈腱炎で引退しなければ、大きな舞台でも勝ち負け出来たかも知れませぬな。

本馬は母父に欧州型ブラッシンググルーム系を持ち、母系の底にも
欧州型ネヴァーヴェンド系を持つ「欧州指向の強い」ディープ系。
前走では当コースで4角先頭から上り2位で押し切っており、
洋芝コースのこの距離なら軽視できませぬ。

馬券は5番ー1・9のワイドと
3連複5番流しで。